

# 平成29年度 事業報告書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

特定非営利活動法人 臨床研究支援センター

## 1 事業の成果

平成29年度は、5年前より、10年以上の透析患者に対するアミロイド症に対する疫学的調査研究（九州透析アミロイド症研究会）が全九州の透析施設103施設、1323症例に対して調査研究が継続されておりその事務局業務を行って来た。本研究は平成29年3月31日を持って本研究は終了となった。本研究の成果はアメリカ腎臓学会にてその成果が報告され、透析領域に於ける臨床研究に大いに役立つものとなったと言える。セラノスティクス研究会に於いては乳がん治療の予後因子の開発に関する研究（TTL研究）のデータ集計が行われ、その成果はオーストリアのウィーンで行われた、15回St Gallen国際乳癌カンファレンスで発表された。現在論文投稿の準備を行っているところである。又家族性ICAT欠損症患者に対する遺伝子治療に関する研究は1症例遺伝子治療が開始され、現在フォローアップ調査を実施している段階である。

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び	事業費の金額 (千円)
国内外における研究開発に関する協力・支援事業 ①治験、臨床研究等を行っている個人・団体に対する協力・支援業務	透析歴10年以上の透析患者を対象としたアミロイド症の疫学調査研究の継続研究（九州アミロイド症研究会事務局業務）	平成29年4月～平成30年3月 平成30年3月末で研究終了となる	全九州地区の約100施設 設の透析関連病院	3名	3名	
	家族性ICAT欠損症に関する臨床研究	平成29年8月～一症例経過観察中	千葉大学を中心として実施予定	1名	2名	
	セラノスティクス研究会の事務局業務	平成29年4月～平成30年3月 月末 （本研究は数年継続して実施される予定）	全国的規模 主として阪大、有明癌C、新潟大、東京医大、相良病院を中心として乳癌患者のデータを解析約3000症例	3名	3名	
	ケルコム社通信システム利用による血圧調査に関する会計処理業務	平成29年9月～平成30年3月 月末 研究終了	岩手医大、東大における被験者登録	1名	1名	
国内外における研究開発に関する協力・支援事業 ②機能的食品開発を行っている個人・団体に対する協力・支援業務	本事業は実施せず 本事業は実施せず					
国内外における研究開発に関する協力・支援事業 ③動物関連の医薬品開発を行っている個人・団体に対する協力事業	本支援業務は実施せず					

治験、臨床研究の倫理的・科学的妥当性の調査・検討を目的とした中央治験審査委員会の設置・運営に関する業務	九州アミロイド症研究会の調査・研究業務に関する。参加施設に対するセントラルIRBの開催	平成29年4月～平成30年4月末	継続調査に関する倫理審査委員会を開催	4名	4名	
---	---	------------------	--------------------	----	----	--

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	事業費の金額(千円)
医療関連の啓発活動に関する事業					
① 治験、臨床研究に関する教育研修業務	NPO支援CROに対する教育支援の実施	平成29年4月～平成30年3月	Satt株式会社	1	
② 治験、臨床研究に関する情報の提供業務	YLバイオロジックス(株)社に対しての加齢黄斑変性の治療薬開発に関する支援業務	平成29年4月～平成30年3月	千葉大学、前橋中央眼科他	2	
③ 市民公開講座の開催、運営業務	本事業は実施せず				
④ 書籍の出版業務	本事業は実施せず				

(2) その他の事業 本事業年度では実施していないため記載省略

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	事業費の金額(千円)